

## 「友達と一緒に～土の中の生き物をつくる中で～」

### ～カエルのケロちゃん編～

まずペットボトルをどうくっつけるかに試行錯誤。同じ長さに切ってくっつけようとする中、隙間ができることが気になった A ちゃん。段ボールを切って隙間を埋めようと黙々と準備しています。A ちゃんはアイデアやイメージが浮かんできているようだったので、周りの友達が手伝うことがないか聞いてみると「じゃあボンド塗って」「ここくっつけたいの」と言葉にして教えてくれるようになりました。このグループは2日間かけてつくったので、大変な部分もあったのですが、最後出来上がると、「見て！できた！！」と喜んで教えてくれた姿に、みんなで満足感を感じられて良かったと感じました。

### ～カメのカメちゃん編～

作る前に相談するところから始めたこのグループ。自分の考えを友達に提案できる B ちゃんと C ちゃんの思いが行き違い「どうする～？」と時間が止まってしまうことがしばしばありました。他の子どもも「どちらでもいい」「早く決めよう」と意見を出し、一番相談しようという意識があったグループだったかもしれません。ちゃんと自分の意見を伝えられることが素敵だなと思いました。また、普段よく遊ぶ友達とだとスムーズに話が進む2人だっただけに、新たなグループの友達と意思を出し合うことの難しさが見られました。作り始めて時間が経つと、B ちゃんが「C ちゃんってすごいこと考えるな」と言ってきました。そうして新たな一面に気づける良い機会になったのかなと思いました。

### ～ヤマネのヤマちゃんモモネちゃん編～

それぞれがおもしろいことを考えそうなグループでした。ただ少し言葉足らずで相手に届く前に諦めてしまう姿もありました。そこで「どんな風に考えてる？」と尋ね、その考えを認めていくと、同じように見えて顔や耳の作りが全然違う2匹のヤマネができました。何かやろうとする気持ちがあっても何をしたらいいかわからない姿もあり、それを友達に伝えていいのか迷う姿もありました。「何したらいいかわからなくて困っているよ」と伝えたり、「何したらいい？って聞いてみたら？」と伝えたりして少し手助けすると、一緒にめあてをもって作ろうとする姿になりました。思いを伝えることの難しさを感じましたが、最後に満足そうな表情を見て嬉しかったです。

### ～モグラのコモちゃん編～

このグループは他より1人少ないグループで、考えが出しやすかったのか、初めから提案することに対して「それでいこう！！」とみんなが盛り上がり、「めっちゃ楽しい！！」と言いながらつくったグループでした。自分の考えが友達に認められる嬉しさを感じたり、「私はテープ切る役です！」など、自分がすべきことがわかり自己有用感を感じたりしながら進めていきました。体をつくる時、波段ボールを少しずつ重ねて組み立てていくという考えにびっくりしました。手間がかかることですが、形を鉛筆でかく、それを切る、貼り合わせる…という工程を分担してつくっていました。こんな風にこちらが予想する以上のことを考えつく姿に感動しました。



いつもと違う生活様式、意識のもち方で進んできた2学期もあっという間に終わりました。子どもの柔軟性や、状況がどうであれ子どもらしく過ごせる素晴らしさを何度も感じた2学期でした。お家でも十分に気を付けていただいたおかげで、欠席がほとんどなく、みんなが健康で元気に過ごせました。ご協力ありがとうございました。また3学期もみんなで元気に会えることを楽しみにしています。よい年をお迎えください。